

各高等学校等における出願状況に応じた募集人員の適正化や教育内容の充実などのため、学科の新設や規模の適正化などを実施します。また、県立高等学校等設置条例の改正を受け、令和5年4月1日に県立国際中学校を設置します。

1 県立高等学校定時制・通信制課程の適正化

○基本的な考え方

定時制・通信制課程に対するニーズを踏まえ、募集人員及び学校の配置について見直しを行う。(中略) ICT 技術を用いた遠隔授業の実施など新たな手法を活用した教育活動の在り方についても検討する。

(「県立高等学校適正化推進方針 (H30.4.13)」より)

(参考) 定時制・通信制課程適正化実施校 入学者数

	学校名	学科名等	募集人員	入学者数				
				R 4	R 3	R 2	H 3 1	H 3 0
定時制	奈良商工 (~R2奈良朱雀)	機械	37	4 (10.8%)	6 (16.2%)	6 (16.2%)	13 (35.1%)	10 (27%)
		ビジネス	40	12 (30%)	6 (15%)	5 (12.5%)	10 (25%)	6 (15%)
	大和中央	普通 (I部)	75	42 (56%)	67 (89.3%)	75 (100%)	75 (100%)	74 (98.7%)
		普通 (II部)	75	75 (100%)	39 (52%)	59 (78.7%)	73 (97.3%)	64 (85.3%)
		普通 (III部)	35	5 (14.3%)	3 (8.6%)	6 (17.1%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)
(村立)山添分校	農業・家政	30	6 (20%)	16 (53.3%)	10 (33.3%)	8 (26.7%)	13 (43.3%)	
通信制	大和中央	普通	150	95 (63.3%)	92 (61.3%)	93 (62%)	77 (51.3%)	70 (46.7%)

※ 1 赤字は夜間において授業を行う定時制課程 ※ 2 充足率50%未満に網掛け

- ・夜間において授業を行う定時制課程の入学者は減少傾向
- ・通信制課程は一定の入学者数が継続しているが、卒業率は半数を下回る。

○適正化の方針・対応

【定時制課程】

(方針)

ここ数年の夜間定時制の入学者数の減を踏まえ、募集人員の適正化を図る。

(対応)

- ・大和中央高等学校Ⅲ部 (主に夜間の課程) の募集を停止
- ・奈良商工高等学校機械科 (37名) ・ビジネス科 (40名) を、商工科 (工業科、商業科) に改編し、合計40名を募集

【通信制課程】

(方針)

全日制課程と通信制課程の併修及び不登校生徒等多様なニーズをもった生徒への細やかな対応を実施するため、ICTを活用した教育の研究に取り組む全日制課程校に通信制課程を併置。また、生徒がより多様な科目を履修できるよう、連携協力施設において、面接指導等を実施。

(対応)

- ・令和6年度に山辺高等学校に通信制課程を設置。県立教育研究所、県立郡山高等学校 県立畝傍高等学校を連携協力施設に指定。
- ・大和中央高等学校通信制は、令和6年度から募集停止

2 県立国際中学校の設置

県立国際高等学校（奈良市二名町）敷地内に併設型中高一貫教育実施校として**県立国際中学校**を新設。

「国際バカロレアプログラム」を用いた学び（認定前からプログラムを踏まえた学習に取り組む）や、国際高等学校の学びと連続した学び（多言語・多文化の学びや社会とつながる探究活動など）を展開。

【国際中学校の概要】

設置日：令和5年4月1日

学級数：2学級

募集人員：70名

（この他、海外からの編入学等で10名程度受け入れ）

通学範囲：県内全域

その他：入学者選抜において、適性検査を実施。

適性検査1（主として言語や社会に関する内容）

適性検査2（主として自然や数理に関する内容）

適性検査3（面接形式で日本語及び英語によるやり取りを行う）

※詳細は、7月17日(日)実施の学校説明会で説明予定

3 県立高等学校（専攻科を含む）の学科改編等

- (1) 磯城野高等学校
ライフデザイン科を**ファッションクリエイト科**に改編
(令和5年度)

※ICTを活用した職業的実践力が身に付く学習プログラムを展開。

- (2) 十津川高等学校
普通科を**総合学科**に改編（令和5年度）

※学級規模は、各学年1学級。進学に対応する科目や、木工芸、美術、地域探究などに関する科目から、生徒自らが選択して学べる学科とし、県外（全国募集）、村外からの入学者を含め、多様な学びのニーズに応える。

- (3) 宇陀高等学校専攻科
ラヒホイタヤ科（総合福祉科）を新設（令和5年度）

※**ラヒホイタヤ科**（新設、15名募集）では、障害者福祉を中心に、介護福祉・児童福祉を幅広く学ぶ。修了後の進路は、福祉関係施設の他、雇用した障害者のコーディネーターとして各企業、寄宿舎指導員等の学校関係など多様。修了時に、保育士の受験資格も取得。

※**介護福祉科**（既設、25名募集）は、介護福祉士受験資格の取得に特化した学科。次年度入学生が3期生となり、引き続き外国人生徒の入学も想定。令和5年度から、大宇陀学舎（新校舎）を利用。

- (4) 奈良南高等学校専攻科
建築士養成科を新設（令和6年度）

※2級建築士受験資格をもつ者が、受験に向けた知識・技術を身に付けるとともに、独自の研究に取り組める学科（**建築士養成科＝1年課程**）を**新設**。建築学科等修了後の学修の機会を創設。

奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則の一部改正について

令和4年7月15日
高校の特色づくり推進課
学ぶ力はぐくみ課

1 改正理由

県立高等学校適正化実施計画、奈良県立高等学校等設置条例の一部を改正する条例（令和4年7月奈良県条例第11号）等の規定に基づき、令和5年度以降の入学者の選抜に係る規定について整備を行うもの。

2 改正内容

(1) 県立中・高等学校における併設型中学校及び併設型高等学校としての教育課程の実施

併設型中学校名	併設型高等学校名	設置日
国際中学校	国際高等学校	令和5年4月1日（※）

（※）同日付で、奈良県立国際中学校の設置を規定する奈良県立高等学校等設置条例の一部を改正する条例（令和4年7月奈良県条例第11号）が施行。

○ 新設する併設型中学校の概要

<ul style="list-style-type: none"> 国際中学校 <p>グローバル教育の更なる推進に向け、国際バカロレア認定を目指すなど、県立国際高等学校との中高一貫教育を生かした特色ある教育課程を実施する。</p>

(2) 高等学校の課程・学科の設置及び廃止

学校名	課程		学科名		変更日
	変更後	変更前	変更後	変更前	
奈良商工高等学校	定時制	定時制	工業、商業	機械、ビジネス	令和5年4月1日 （※1）
山辺高等学校	通信制		普通		令和6年4月1日
大和中央高等学校		通信制		普通	令和6年4月1日 （※2）
磯城野高等学校	全日制	全日制	農業科学、施設園芸、バイオ技術、環境デザイン、フードデザイン、ファッションクリエイト、ヒューマンライフ	農業科学、施設園芸、バイオ技術、環境デザイン、フードデザイン、ライフデザイン、ヒューマンライフ	令和5年4月1日 （※3）
十津川高等学校	全日制	全日制	総合	普通	令和5年4月1日 （※4）

（※1）奈良商工高等学校の機械科、ビジネス科は令和8年3月31日まで存続

- (※2) 大和中央高等学校の通信制課程は令和9年3月31日まで存続
- (※3) 磯城野高等学校のライフデザイン科は令和7年3月31日まで存続
- (※4) 十津川高等学校の普通科は令和7年3月31日まで存続

○ 新設する課程・学科の概要

- ・奈良商工高等学校定時制課程工業科、商業科（まとめて商工科として募集）
普通教科をはじめ、工業、商業で共通する内容を共に学ぶことで、学科を越えた幅広い学びを推進する。
- ・山辺高等学校通信制課程
これまでの大和中央高等学校通信制課程を継承しつつ、不登校生徒等多様な生徒により対応するためオンラインを積極的・効果的に活用し、柔軟な教育課程を実施する。
- ・磯城野高等学校全日制課程ファッションクリエイト科
従来のライフデザイン科の教育内容のうち服飾に関する内容に特化し、ICTを高度に活用した学びを取り入れた教育課程を実施する。
- ・十津川高等学校全日制課程総合学科
進学に対応する科目や、木工芸、美術、地域探究などに関する科目から、生徒自らが選択して学べる学科とし、県外（全国募集）、村外からの入学者を含め、多様な学びのニーズに応える。

(3) 高等学校への専攻科の学科の設置

学校名	学科名		設置日
	変更後	変更前	
宇陀高等学校	介護福祉科、 <u>ラヒホイタヤ科</u>	介護福祉科	令和5年4月1日
奈良南高等学校	<u>建築学科、建築士養成科、土木学科</u>	建築学科、土木学科	令和6年4月1日 (※)

(※) 同日付で、専攻科の修業年限を「2年」から「1年以上の期間で校長が定める期間」に変更

○ 新設する学科の概要

- ・宇陀高等学校専攻科ラヒホイタヤ科（総合福祉科）
障害者福祉や児童福祉に関する分野を中心に、介護福祉に関する分野を含め、福祉を総合的・横断的に学ぶ2年制の教育課程を実施する。
- ・奈良南高等学校専攻科建築士養成科
2級建築士受検資格を有することを入学資格とし、建築士となるために必要な知識・技術を学ぶとともに、高度な研究・製作等を行うことができる1年制の教育課程を実施する。

3 施行期日

令和5年4月1日、令和6年4月1日

規 則 名	理 由	要 旨
<p>奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則の一部を改正する規則</p>	<p>県立高等学校適正化実施計画、奈良県立高等学校等設置条例の一部を改正する条例（令和4年7月奈良県条例第11号）等の規定に基づき、令和5年度以降の入学者の選抜に係る規定の整備を行うため、所要の改正をしようとするものである。</p>	<p>1 県立中・高等学校における併設型中学校及び併設型高等学校としての教育課程の実施 (1) 奈良県立国際中学校及び奈良県立国際高等学校における併設型中学校及び併設型高等学校としての教育課程の実施 (別表第五関係)</p> <p>2 高等学校の課程の設置及び廃止 (1) 奈良県立大和中央高等学校の通信制課程の廃止及び奈良県立山辺高等学校の通信制課程の設置 (別表第一関係)</p> <p>3 高等学校の学科の設置及び廃止 (1) 奈良県立奈良商工高等学校定時制課程の機械科及びビジネス科の廃止並びに工業科及び商業科の設置 (2) 奈良県立磯城野高等学校全日制課程のライフデザイン科の廃止及びファッションクリエイト科の設置 (3) 奈良県立十津川高等学校全日制課程の普通科の廃止及び総合学科の設置 (別表第一関係)</p> <p>4 高等学校の専攻科の学科の設置 (1) 奈良県立宇陀高等学校専攻科にラヒホイタヤ科を設置 (2) 奈良県立奈良南高等学校専攻科に建築士養成科を設置 (別表第三関係)</p> <p>5 施行期日等 (1) 1、3、4(1)については、令和5年4月1日から施行する。 2、4(2)については、令和6年4月1日から施行する。</p>

(2) その他所要の経過規定を置く。

(改正附則関係)

奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則の一部を改正する規則（案）

奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則（昭和三十一年十一月奈良県教育委員会規則第八号）の一部を次のように改正する。

第五条第二項中「二年」を「一年以上の期間で校長が定める期間」に改める。

別表第一奈良県立奈良商工高等学校の項中「機械、ビジネス」を「工業、商業」に改め、同表奈良県立山辺高等学校の項を次のように改める。

奈良県立山辺高等学校	奈良市都祁友田町 九三七	全日制	普通、生物学探究、自立 支援農業
		定時制	農業、家政
		通信制	普通

別表第一奈良県立大和中央高等学校の項を次のように改める。

奈良県立大和中央高等学校	大和郡山市筒井町 一二〇一	定時制	普通
--------------	------------------	-----	----

別表第一奈良県立磯城野高等学校の項中「ライフデザイン」を「ファッションクリエイト」に改め、同表奈良県立十津川高等学校の項中「普通」を「総合」に改める。

別表第三奈良県立宇陀高等学校の項中「介護福祉科」の下に「、ラヒホイタヤ科」を加え、同表奈良県立奈良南高等学校の項中「建築学科」の下に「、建築士養成科」を加える。

別表第五奈良県立青翔中学校の項の前に次のように加える。

奈良県立国際中学校	奈良県立国際高等学校
-----------	------------

附 則

（施行期日）

1 この規則は、令和五年四月一日から施行する。ただし、第五条第二項、別表第一奈良県立山辺高等学校の項、同表奈良県立大和中央高等学校の項及び別表第三奈良県立

奈良南高等学校の項の改正規定は、令和六年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則別表第一に規定する奈良県立磯城野高等学校の全日制の課程のライフデザイン科及び奈良県立十津川高等学校の全日制の課程の普通科にあつては令和七年三月三十一日までの間、同表に規定する奈良県立奈良商工高等学校の定時制の課程の機械科及びビジネス科にあつては令和八年三月三十一日までの間、同表に規定する奈良県立大和中央高等学校の通信制の課程の普通科にあつては令和九年三月三十一日までの間、この規則による改正後の奈良県立高等学校等の管理運営に関する規則別表第一の規定にかかわらず、なお存続するものとする。

3 令和九年三月三十一日において奈良県立大和中央高等学校の通信制の課程の生徒であつた者は、同年四月一日において奈良県立山辺高等学校の通信制の課程の生徒となるものとする。

改 正 案

現 行

(修業年限)

(修業年限)

第五条 略

第五条 略

2 高等学校の修業年限は、全日制の課程については三年とし、定時制及び通信制の課程については三年以上の期間で校長が定める期間とし、専攻科については一年以上の期間で校長が定める期間とする。

2 高等学校の修業年限は、全日制の課程については三年とし、定時制及び通信制の課程については三年以上の期間で校長が定める期間とし、専攻科については二年とする。

3 略

3 略

別表第一(第二条関係)

別表第一(第二条関係)

奈良県立奈良商工高等学校	略	略	略	略
学校名	位置	課程名	学科名	
奈良県立奈良商工高等学校	略		機械工学、情報工学、建築学、総合ビジネス、情報システム、観光	
奈良県立山辺高等学校	奈良市都祁友田町	九三七	全日制	普通、生物科学探究、自立

奈良県立奈良商工高等学校	略	略	略	略
学校名	位置	課程名	学科名	
奈良県立奈良商工高等学校	略		機械工学、情報工学、建築学、総合ビジネス、情報システム、観光	
奈良県立山辺高等学校	奈良市都祁友田町	九三七	全日制	普通、生物科学探究、自立

奈良県立十	略	奈良県立磯城野高等学校	略	奈良県立大和郡山市筒井町	略	通信制	定時制	支援農業 農業、家 政	改 正 案		
略		略		略		略	略			略	略
総合		農業科学、施設園芸、バイオ技術、環境デザイン、フールドデザイン、ファッション、ヒューマンライフ		普通		普通	普通			普通	普通
奈良県立十	略	奈良県立磯城野高等学校	略	奈良県立大和郡山市筒井町	略	通信制	定時制	支援農業 農業、家 政	現 行		
略		略		略		略	略			略	略
普通		農業科学、施設園芸、バイオ技術、環境デザイン、フールドデザイン、ファッション、ヒューマンライフ		普通		普通	普通			普通	普通

改正案

津川高等学
校

別表第三（第二条関係）

略	奈良県立奈良南高等学校	奈良県立宇陀高等学校	学校名
	建築学科、 築士養成科、 土木学科	介護福祉科、 ラヒホイタヤ 科	学科名

別表第五（第十三条の三関係）

併設型中学校名	奈良県立国際中学校	併設型中学校名	奈良県立青翔中学校
併設型高等学校名	奈良県立国際高等 学校	併設型高等学校名	奈良県立青翔高等 学校

現行

津川高等学
校

別表第三（第二条関係）

略	奈良県立奈良南高等学校	奈良県立宇陀高等学校	学校名
	建築学科、 土木 学科	介護福祉科	学科名

別表第五（第十三条の三関係）

併設型中学校名	奈良県立青翔中学校	併設型中学校名	奈良県立青翔中学校
併設型高等学校名	奈良県立青翔高等 学校	併設型高等学校名	奈良県立青翔高等 学校